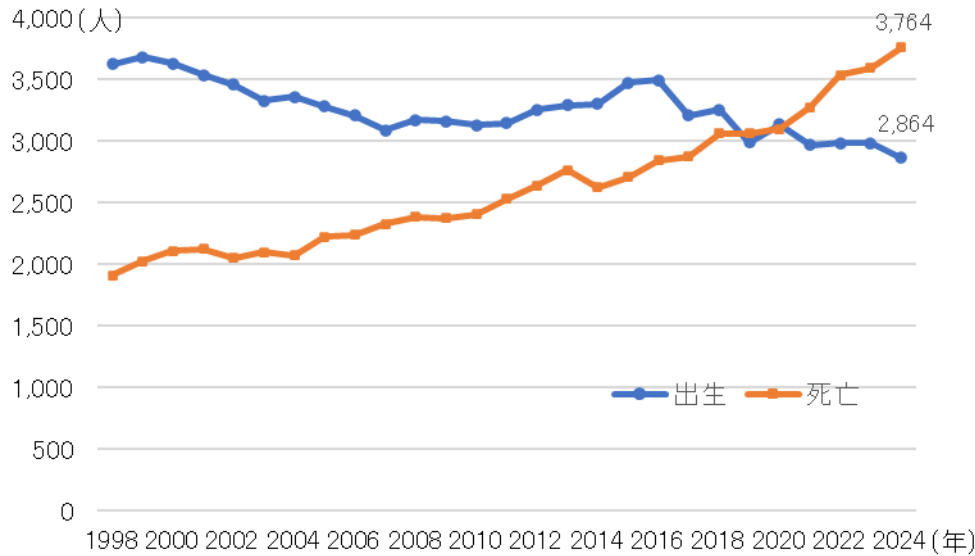




自然増減

吹田市の状況

【出生数・死亡数の推移】



(資料)吹田市住民基本台帳

- 少子高齢化の進行に伴い、出生数の減少と死亡数の増加が続き、2021年以降は、死亡数が出生数を上回る「自然減」となっている。
- 一方で、全国の中核市と比べても、自然増減が1番目に大きい(自然減の幅が小さい)まちとなっている。

他都市との比較

【人口の自然増減(2024年)】

順位	中核市	自然増減 (人)	出生数 (人)	死亡数 (人)
1	吹田市	△ 900	2,864	3,764
2	明石市	△ 954	2,562	3,516
3	岡崎市	△ 1,121	2,520	3,641
4	鳥取市	△ 1,398	1,049	2,447
5	松江市	△ 1,428	1,259	2,687
6	那覇市	△ 1,470	2,063	3,533
7	松本市	△ 1,474	1,457	2,931
8	甲府市	△ 1,484	1,082	2,566
9	豊田市	△ 1,485	2,433	3,918
10	大津市	△ 1,547	2,194	3,741
11	寝屋川市	△ 1,644	1,339	2,983
12	久留米市	△ 1,673	2,040	3,713
13	西宮市	△ 1,727	3,249	4,976
14	福井市	△ 1,728	1,659	3,387
15	越谷市	△ 1,731	1,995	3,726
16	水戸市	△ 1,805	1,669	3,474
17	豊中市	△ 1,810	2,798	4,608
18	山形市	△ 1,867	1,386	3,253
19	高知市	△ 1,873	1,137	3,010
20	八尾市	△ 1,878	1,612	3,490
...
62	長崎市	△ 4,137	1,904	6,041

(資料)中核市市長会「都市要覧」